

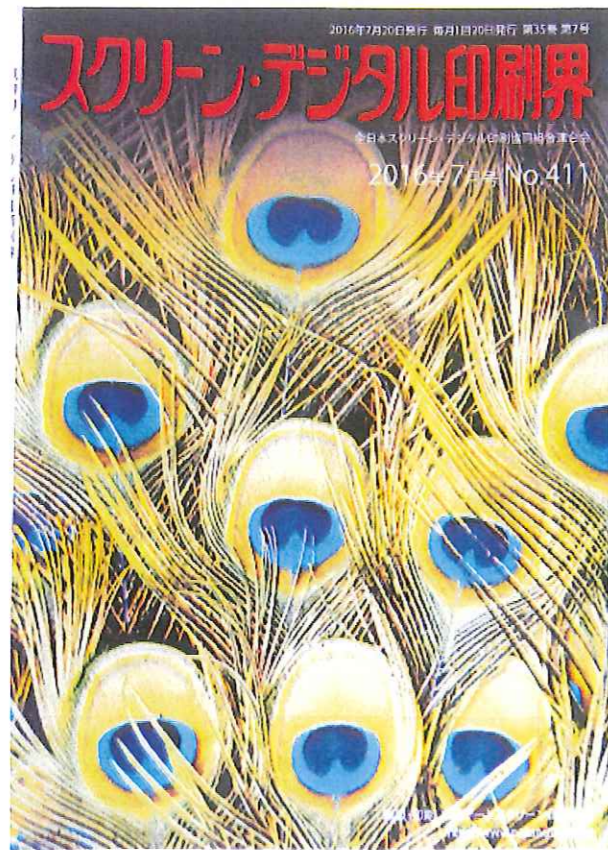
ASGA印刷コンペ 2017

7作品が栄えある受賞

《金2、銀2、銅3点》

■それぞれの特長を特徴された、優れた作品をみる

8月に中国 上海の上海国際博覧センターで開催されたASGA スクリーン印刷作品コンペに於いて、全日本スクリーン印刷協同組合連合会から出品された7点の作品が、栄えある受賞作品(金2、銀2、銅3点、)に輝いた。入賞作品は、それぞれの特長を發揮した作品ばかりである。各作品の概要は下記の通りである。



銀賞受賞の「スクリーン・デジタル印刷界」
2016年の表紙(中沼アートスクリーン)

■中沼アートスクリーン 2017年カレンダー(金賞)

写真部分を高精細の300線のカラー分解で表現された同社の熟達技術によるオリジナルカレンダーで、透明PETに全てスクリーン印刷で仕上げ。工程数10工程で印刷サイズは420×545mm。

■中沼アートスクリーン スクリーン・デジタル印刷界 2016年7月号表紙(銀賞)

通常カラー分解とは真逆のような表現方法



金賞受賞の「2017年カレンダー」
(中沼アートスクリーン)

を用いた分解表現で、全面黒ベタ印刷をしてから、100線相当のラスタ印刷で孔雀の羽を表現された。

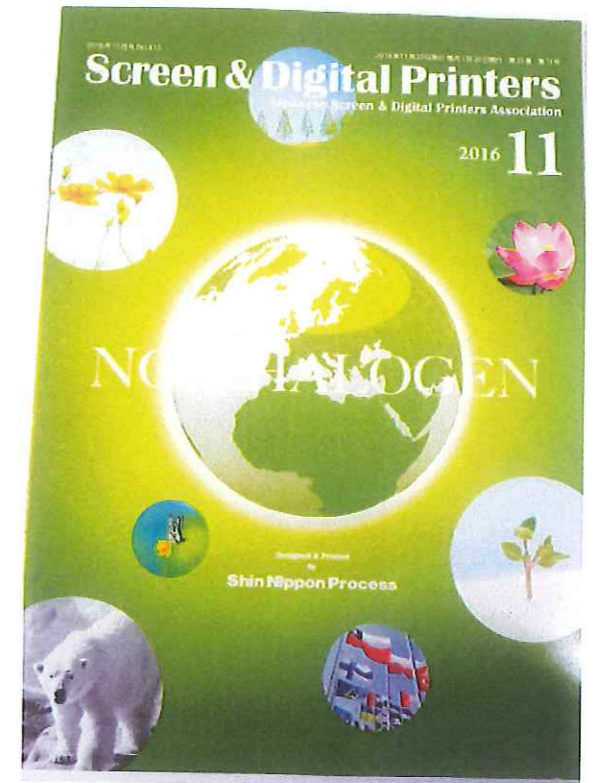
■美濃商事岐阜県銀行のディスプレイ(金賞)

同社の独自技術の開発による、スクリーン印刷

ASGA2017 印刷コンペ入賞作品



金賞受賞の「MINO 3D」を使用した
ディスプレイ(美濃商事)



新日本プロセス広芸社(銀賞受賞)



銅賞受賞のカレンダー(美濃商事)

による「MINO 3D」を使用した、岐阜県の銀行のディスプレイで、表面のレンズ部分の印刷1色と、裏面からは赤色、黒色、白色の3色を使用して立体的に表現。スクリーン厚塗技術をいかに發揮した作品。

■美濃商事 2017年カレンダー(銅賞)

素材にポリカーボネートを用い、京都の名所4個

所(平安神宮、東寺、金閣寺、平等院・鳳凰堂と池)にそれぞれにマッチした特色と新しい印刷表現技術を採り入れたなカレンダー。

■新日本プロセス広芸社 スクリーン・デジタル印刷界 2016年11月号表紙(銀賞)

オフセット印刷と一部スクリーン印刷で、環境